

NASU AWARD 2019

「〇〇に行きたくなるショートフィルム」製作上映プロジェクト

主催／ART369プロジェクト実行委員会

映像クリエイターの皆さまへ

差出人（団体名）：ART369プロジェクト実行委員会

住所： 那須塩原市共墾社108-2

* 「那須塩原 に行きたくなるショートフィルム」を、ぜひ、作ってください。

* 那須塩原 って、こんなところ・・・

酪農が盛んで、生乳生産が全国で第4位、北海道を除くと第1位のミルクタウンです。また、板室温泉と塩原温泉郷という違った魅力の温泉や、JRの駅が3つ、高速道路のICが2つあり、新幹線で東京まで約70分とアクセスの良さもある住みやすいまちです。

* 那須塩原 のどんなところを知って欲しいか、と言うと・・・

このまちは、水がなく人もあまり住めないまちでした。それが明治期に入り、当時の貴族を中心に開拓を進め、今の繁栄につながった歴史があります。そのストーリーが、昨年、日本遺産に認定されました。目の前に映るものをただ見るのではなく、「その建物がなぜそこにあるのか…」といったクリエイターの皆さまの目に映るものの「裏にあるストーリー」を含めて知ってもらえればと思います。

* 那須塩原 のどんなところを見て欲しいか、と言うと・・・

「場所」や「もの」としては、雄大な自然、大規模な牧場やホースガーデン、おしゃれな古民家カフェなどさまざまです。しかし、このまちの最大の魅力はチャレンジ（開拓）精神に富んだ「人」です。ぜひ、多くの人と関わり、その魅力を感じてもらえればと思います。どこにスポットを当てるか、掘り下げていくかはクリエイターの皆さまの直感にお任せします。地元が知らない魅力を引き出すきっかけにもなるかと思しますので、目に映る中で印象に残ったものを表現いただければ幸いです。

ショートフィルムを作ってもらうにあたっての気持ちは・・・

アートを活かしたまちづくりを行っている那須塩原市。その中心を担う道路が「県道369号線」であることから、「ART369プロジェクト」として推し進めています。ぜひ、県道369号線沿いにある新たな魅力を創出いただければ幸いです。また、このまちにはまだまだたくさんの魅力があります。今回の作品を通して、地元の人にとって当たり前のことが、外から見ると羨ましかったり魅力に感じたりすることがあるという「気づき」を与えてくれるきっかけになればうれしいです。

資料となるホームページアドレス

<https://www.city.nasushiobara.lg.jp/>

<http://www.nasushiobara-kanko.jp/>

<http://nasushiobara-potal.jp/>